

Voice...5

消防試験研究センターだより vol.409

2025



top 「危険物取扱者の方々に向けて」

消防庁危険物保安室長 加藤晃一

こだま 「環境化学科の危険物取扱者試験への取組」

愛媛県立新居浜工業高等学校

支部の広場

青森県支部からお届け



「消太」



表紙によせて

青森ねぶた祭(青森市)／表紙上段

青森ねぶた祭は東北三大祭りとして有名です。国の「重要無形民俗文化財」にも指定されているこの祭りは、毎年8月2日～7日に開催されます。あかりの灯った色鮮やかなねぶたは、最大幅約9m、高さ約5m、奥行き約8m、重さ約4t。笛・手振り鉦・太鼓のねぶた囃子と「ラッセラー、ラッセラー！」の掛け声、跳人の小気味よい踊りとともに巨大な像の載った山車が市内の大通りを練り歩く姿は見るものすべてを圧倒させる、東北の夏を彩る祭りです。

弘前ねぶたまつり(弘前市)／表紙下段

弘前ねぶたは、国の「重要無形民俗文化財」に指定され、300年を超える歴史があります。毎年8月1日～8月7日に開催され、勇壮で幻想的な武者絵などが描かれた扇ねぶたや組ねぶた大小合わせて総数約80数台が、「ヤーヤドー」の掛け声と共に市内を練り歩きます。小型のねぶたから順に運行され、後半になるにつれて大型のねぶたが運行されます。最大9m超の大型ねぶたが、観客に見得を切りながら電線や看板をかわしていく姿は必見です。

①八戸三社大祭(八戸市)

八戸三社大祭はおよそ290年の歴史と伝統を誇る、八戸地方最大の祭りです。毎年7月31日から8月4日までの5日間、古式ゆかしい神社行列と豪華絢爛な山車が競演し、2016年にユネスコ無形文化遺産「山・鉦・屋台行事」に登録されました。見所は法霊山おがみ神社・長者山新羅神社・神明宮の三神社の神輿行列と、神話・伝説・歌舞伎等を題材に作成した27台もの山車の合同運行です。煌びやかで大きな山車が通過するたびに、沿道は見物客の歓声に包まれます。

②五所川原立佞武多(五所川原市)

五所川原立佞武多は、平成8年に有志たちの手により約80年ぶりに復活した夏祭りです。「立佞武多」と呼ばれる、高さ約23m、重さ約19tの巨大な山車が「ヤッテマレ! ヤッテマレ!」の掛け声のもと、五所川原市街地を練り歩き、その圧倒的迫力で沿道の観客を魅了します。運行は立佞武多の館に展示している3台の大型立佞武多と町内・学校・愛好会などでつくられる中型、小型のねぶたを合わせ、15台前後が出陣します。毎年8月4日～8日に開催されます。

③十和田湖冬物語(十和田市)

「十和田湖冬物語」は、青森県の冬季観光の振興を図る目的で1999年に始まった冬の祭典です。十和田湖のシンボル「乙女の像」のライトアップや、青色LEDを使った光のトンネルなど、幻想的なイルミネーションと様々なイベントが楽しめます。厳冬期に打ち上げられる冬花火は、気温も湿度も低く空気が澄んでいるため空高くまで打ち上げられ、外輪山にこだまし、夏とは全く違う十和田湖に魅了されます。

④田名部まつり(むつ市)

「田名部まつり」と称される「田名部神社例大祭」は、東北の夏祭りのフィナーレを飾る、下北最大規模の祭りです。北前船によって伝えられたとされ京都祇園祭りの流れをくむともいわれています。哀調を帯びたお囃子と共に、きらびやかに飾られた豪華絢爛な山車が8月18日から20日までの3日間市内を練り歩きます。最終日20日深夜には、5台の山車が一堂に会して樽酒を酌み交わし、来年の再開を誓う「五社別れ」でクライマックスを迎えます。

002

top

危険物取扱者の方々に向けて
消防庁危険物保安室長
加藤 晃一

004

こだま

愛媛県立新居浜工業高等学校
環境化学科の危険物取扱者試験への取組

006

支部の広場

青森県支部からお届け

008

業務情報

令和7年度事業計画及び収支予算

012

合格体験記

滝 陽翔
(元)香川県立高松工芸高等学校
工業化学科 3年

014

チャレンジ!乙種危険物取扱者

(第4回)用語解説:『指定数量』について

015

topic

016

業務報告

2・3月の試験実施結果・免状作成状況

5
Voice...

消防試験研究センターだより
2025 May vol.409

一方、近年、風水害、地震等自然災害に起因する危険物施設の事故も散見されるようになりました。平成30年7月の豪雨では、西日本特に岡山県を中心に河川の氾濫や洪水、土砂災害などの被害が発生し、多数の死者が生じました。この豪雨災害において、岡山県総社市のアルミ工場（一般取扱所）では、溶解したアルミニウムに大量の水が接触し、水蒸気爆発が発生しております。さらに、令和元年8月の記録的な大雨では、佐賀県で河川の氾濫が起こり、鉄工所（一般取扱所）から敷地外に大量の油が流出しております。このように、地震対策のみならず、これまであまり重要視されていなかった風水害による事故の対策についても検討する必要があります。

2

① リチウムイオン蓄電池の取扱いに係る規制の見直し

リチウムイオン蓄電池の中には電解液として危険物（第4類第2石油類）を使用しているものがあります。そこで、これらを大量に貯蔵し、取り扱う場所では、火災等の発生を防止するため、危険物規制を遵守する必要があります。一方、リチウムイオン蓄電池は、危険物を蓄電池内部に密封している状態であることから、例えば、電気自動車を製造する工場等の安全対策は石油プラント等の危険物施設の安全対策とは異なる方法でも問題ないと考えられます。

そこで、リチウムイオン蓄電池のみを取扱う一般取扱所等の技術基準について、特例規定を設けることを前提に政省令改正の作業を進めております。

② 令和6年度の危険物施設に関する技術基準等の検討

DX 技術は危険物施設の保安を確保するための手段として有効なものであると考えております。そこで、様々な DX 技術を危険物保安の現場に取り込めるよう検討を進めております。

セルフの給油取扱所では、顧客自らが給油を行いますが、事故が発生しないようにバックヤードにある制御卓において危険物取扱者が監視及び遠隔操作を行っております。この危険物取扱者の業務について、AIシステムを導入することで、危険物取扱者の一部の業務を代替することができるか検討を進めております。

また、危険物施設では、可燃性蒸気が滞留する場所で使用する電気器具（設備）は、発火の危険性を防ぐため防爆構造であることが求められております。施設の DX を進めるには、危険物施設内でのタブレットやカメラ、センサー等の利用が考えられますが、防爆構造のタブレット等は、非防爆のものに比べ非常に高価になります。そこで、危険物施設の DX を進めるためには、防爆構造でない電気器具（設備）が使用できる場所（可燃性蒸気が滞留する恐れのない場所）を明確化することが大事なポイントとなります。そこで、簡易な方法で可燃性蒸気の滞留する範囲を明確化するための方法について、検討を進めております。

カーボンニュートラルに寄与するため、これまでの石油等から水素や SAF 等の GX（グリーントランスフォーメーション）に関する物質を用いることが推奨され、様々な施設の建設が計画されております。これに当り、現在の危険物規制で見直しが必要な技術基準について、検討を進めております。

3

危険物取扱者の皆様におかれては、危険物を取扱うに当り、自らが負傷するなど危険な状況に置かれる可能性があることも念頭に置き、取り扱う危険物はどのような性質を持っているものか、それを取り扱うにあたり必要な安全対策はとられているかなど、しっかり確認を行った上で、作業を行っていただきたいと思います。

また、危険物施設での安全な危険物の取扱い方法を検討し決定している方々、装置や機器を設計されている方々についても、事故防止を第一に考え、危険物の性質を十分把握したうえで安全対策をしっかりと行っていただくようお願いします。



愛媛県立新居浜工業高等学校

環境化学科の 危険物取扱者試験への取組

村上 友美(むらかみ ゆみ)

愛媛県立新居浜工業高等学校 教諭

1 学校紹介

本校は、愛媛県の東部に位置する新居浜市にあり、市内北側には波が穏やかな瀬戸内海、南側には日本三大銅山の1つである別子銅山を有する四国山地がある。銅山の総産銅量は足尾に次ぐ日本第二位の65万トンに上った。鉱山業から派生した金属精錬業や機械工業、化学工業や電力業、さらに林業などの拠点施設が設けられ、開坑以来、銅のまちとして大きな発展を遂げた。瀬戸内工業地域に属する臨海工業都市で、本校生の8割が就職を希望し、そのほとんどが地元企業へ就職している。

本校の歴史としては、昭和12年愛媛県立新居農業学校に乙種機械科を併置し、時代とともに変遷を重ね、現在は「機械科」「電子機械科」「電気科」「情報電子科」「環境化学科」の5学科が設置され、2017年に創立70周年を迎えた。

伝統ある工業高校として地域産業の担い手を育成してきた。

2 環境化学科について

本科は、平成15年に「工業化学科」から「環境化学科」へ改編された。

従来の工業化学や化学工学など、化学系技術者として必要とされる知識の習得に加え、工業技術基礎や実習、分析装置を利用した機器分析実験や、人間活動によって引き起こされる海洋汚染・地球温暖化などの課題に対して班別協議を行う課題解決型授業、さらに講師に来校していただき海岸の実態調査方法を教授していただくなど、地球規模の環境保全について深く学ぶ、環境教育も学習することができるようになった。下の写真は環境教育の様子である。



環境教育の授業風景



3 資格取得への取組

各科の生徒は、1年次から専門の学科の学習を生かし、多くの資格取得に挑戦している。また、所属している学科だけでなく、将来の職業との結び付きを考え、他学科の学習に関係する資格を取得する生徒も多い。

特に、危険物取扱者試験においては地元で化学系の企業がある影響により、所属に関係なく3年間の在籍中に取得する生徒が複数人いる。

〈取得できる資格〉

危険物取扱者（甲種・乙種・丙種）、パソコン利用技術検定、機械製図検定、電気工事施工管理技術検定、電気工事士、消防設備士、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、有機溶剤作業主任者、ガス溶接技能講習、2級ボイラー技士等

4 危険物取扱者試験への取組

本校では、県内で実施される3回全ての試験を受験可能である。

特に3回目の試験を特定試験にさせていただくことで、3回とも本校での受験が可能となった。生徒は早朝からの移動なく、地元で受験できるようになった。また、近隣の関係校においても、1・2回目同様に受け入れを行うことで、受験しやすい環境が整った。

環境化学科では、1年次に第2回目の試験でクラス全員丙種を受験している。2年次は第1回目の試験で乙種第4類を全員受験させている。その他の試験は、不合格だった試験の再受験や他の類を任意で受験できるようにしている。

5 最後に

少子化に歯止めがかからない中、本校にもその影響があり、年々入学志願者数が減少している。

職業高校として、普通科高校との差別化を図り、匠の技教室や中学生体験入学、ものづくり教室などを開催し、中学生にも体験しながら本校の魅力を感じてもらおうと全校生徒・教職員共に取り組んでいるところである。

しかし、残念ながら2年後に1学級減少する予定である。生徒の減少に伴って、資格への受験者数も年々減少している。それは、下表の受験申請者数に表れているように危険物取扱者試験だけのことではなく、他の資格試験についても言えることである。しかし、私はこの少子高齢化で、労働人口が減少する中だからこそ、自分にしかできないこと、自分の魅力を高め、より専門性の高い職業に就いてもらいたいと思っている。自分を高めることは様々であるが、その中の一つに資格検定取得があると思う。

自分の魅力を高めるためにも、多くの資格取得に励み、試験に合格できるように一生懸命に取り組んでももらいたいと思う。

過去3年間の危険物取扱者試験の受験申請者数・合格者数（単位：人）

	甲		乙1		乙2		乙3		乙4		乙5		乙6		丙	
	申請者	合格者	申請者	合格者	申請者	合格者	申請者	合格者	申請者	合格者	申請者	合格者	申請者	合格者	申請者	合格者
令和4年度	3	0	22	14	16	15	11	9	151	23	17	12	20	11	26	19
令和5年度	5	0	11	6	2	1	7	3	90	9	3	3	10	2	34	10
令和6年度	3	0	3	2	2	2	5	2	107	17	2	2	7	3	30	6

はじめに(青森県の概要)

青森県は、本州の最北端に位置し、北は北海道を臨む津軽海峡、東は太平洋、西は日本海と三方を海に囲まれ、南は岩手県、秋田県と隣り合っています。面積は、9,646km²（全国8位）ですが、人口は、2020年10月1日現在（国勢調査）1,237,984人で、全国第31位です。冷涼型の気候であり、短い夏と長い冬が特色ですが、県の中央部に位置する奥羽山脈により東西に二分され、東側は夏にヤマセと呼ばれる冷たい北東風の影響を受け、西側は冬に多量の雪が降るのが特徴です。このような自然条件と歴史的背景により、県内は大きく3つの地方に分けられます。県の西側にあたる「津軽地方」、県の北側の鉾の形をした半島である「下北地方」、県の東側にあたる「南部地方」です。この3つの地方に対応して、他県民には難解とされる独特な方言、津軽弁、下北弁、南部弁があります。

支部の状況

現在の事務所は青森市の中心部である「長島」にあるビルの4階にあります。県庁まで5分とからず、青森駅までも10分ほどの位置にあります。

入居しているビルの所有者が昨年末に破産したため、現在の事務所からの移転を求められています。昨年12月から2月にかけて、本部の多大なご協力を受けながら慌ただしく移転作業を進めましたが、移転先と契約寸前というところで、白紙になってしまいました。今は、7月頃までの移転を目指しています。令和7年度には、新支部長、職員2名（うち新採用1名）、臨時職員1名の4名の新体制となり、不慣れな部分も多々ありますが、互いに協力、連携して業務に取り組んでいます。

試験業務の概要

【危険物取扱者試験の実施状況】

危険物取扱者試験（令和6年度）については、6月、8月、11月、1月の年4回一般試験を実施しています。このうち6月と11月は県内6会場（青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、むつ市、十和田市）、8月と1月は3会場（青森市、弘前市、八戸市）で実施しています。試験は、いずれの会場もすべての種類が受験でき、午前9時30分集合、10時開始で、年間延べ23回実施しています。特定試験については、高等学校、自衛隊、青森県営農大学校からの要請に応じて

日程調整し、令和6年度は10回実施しました。

受験申請者数については、令和4年度は令和3年度に比べて、1,094人（△20.2%）減少しました。このうち高校生の減少数が、879人で減少数の80.3%を占めています。特定試験を実施しなかったため前年に比べて100人程度受験申請者が減少した高校が1校あったものの、決定的な原因は解明できませんでした。令和5年度以降も高校生の受験申請者数は回復しないことから、高校生の減少そのものが大きく影響したと思われ、今後もこの傾向は続くものと思います。このため、受験申請者数の確保については、少しでも減少幅を少なくするために、今後も工業高校を中心に特定試験の実施を積極的に働きかけていきます。

電子申請については、年々その割合が増加してきましたが、令和6年7月から電子申請できる試験の種類が拡大されたことから、令和6年度は電子申請者数が55.6%と半数を超えました。今後も電子申請者数は増加していくと思います。なお、3月に特定試験が4回、受験申請者数で166人見込まれています。これにより、令和6年度の受験申請者数は、平成5年度並みの4,170人となる見込みです。

表1 危険物取扱者試験受験申請者数の推移（単位：人）

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
甲種	208	237	180	159	164
乙種	4,350	4,572	3,732	3,655	3,479
うち乙種第4類	3,333	3,517	2,896	3,022	2,842
丙種	618	614	417	349	361
合計	5,176	5,423	4,329	4,163	4,004
うち高校生	2,126	1,981	1,102	1,017	778
比率(%)	41.1%	36.5%	25.5%	24.4%	19.4%
うち電子申請	1,049	1,454	1,583	1,715	2,226
比率(%)	20.3%	26.8%	36.6%	41.2%	55.6%

※令和6年度は、令和7年2月までの数値である。

【消防設備士試験の実施状況】

消防設備士試験（令和6年度）については、7月、10月、2月の年3回一般試験を実施しています。このうち7月と10月は県内4会場（青森市、弘前市、八戸市、東北町）、2月は2会場（青森市、八戸市）で実施しています。試験は、いずれの会場もすべての種類が受験でき、午前9時30分集合、10時開始で、年間延べ10回実施しています。特定試験については、毎年1回、県立職業訓練校からの要請に応じて実施しています。

受験申請者数については、この5年間はほぼ横這いです。

消防設備士試験の場合は消防設備に関係する企業の職員方が受験者の多くを占め、高校生数の減少の影響は少ないことから、今後もこの傾向で推移していくものと考えています。

電子申請者数については、微増してきたものが、危険物取扱者試験と同様に対象試験範囲の拡大により、令和6年度は申請数の60.9%を占めており、危険物取扱者試験と同様に、今後も電子申請者数は増加していくと思います。

表2 消防設備士試験受験申請者数の推移 (単位：人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
甲特	12	23	28	26	17
甲種	458	610	499	508	469
乙種	568	672	629	580	568
合計	1,038	1,305	1,156	1,114	1,054
うち電子申請	316	426	459	460	642
比率 (%)	30.4%	32.6%	39.7%	40.3%	60.9%

※令和6年度は、令和7年2月までの数値である。

試験監督員の概要

試験実施本部員及び試験監督員（以下、監督員等という）は試験地ごとに、青森市17名、弘前市15名、八戸市19名、十和田市16名、むつ市14名、合計81名を委嘱しています。試験の際に配置する監督員等数は受験者数に合わせて必要な人数を試験の都度お願いしています。監督員等が試験実施市で不足する場合は、近隣の市の監督員等にもお願いして必要な人数を確保しています。どうしても監督員が不足する場合には、試験本部員が監督員を兼務することもあります。また、五所川原市で実施する試験の際には、試験の都度、必要となる数の監督員を試験会場として利用させていただいている私立学校等の教員の方をお願いしています。

監督員等は、消防職員、教職員、県職員等のOB等の方が大半であり、現在監督員をしている方に、退職する後輩職員や知り合いの方を紹介いただいて人数を確保していますが、定年が延長されたため、ますます確保が難しくなっていることに加え、監督員の高齢化が進み、体力的にきつくなったとして辞退する方も多くなってきています。今後、どうやって継続的に監督員を確保していくかが大きな課題となっています。

免状業務の概要

青森県支部における免状業務の概要は表3のとおりです。令和4年度に危険物取扱者試験の受験申請者数が激減したことの影響を受け、免状の新規申請者数も激減しました。令和5年度以降も減少傾向が続いており、特に増加していく要素が見当たらないことから、この傾向が続いていくと思

います。また、平成20年度から「写真書換未了者へのお知らせ」事業を実施しており、令和6年度は、2,592通発送し、受取数が1,928件、受取数に対する減少数は545件で、減少率は28.3%でした。はがきの作成等の手間はかかるものの、それ以上に効果が認められることから、今後も事業を継続していきます。なお、免状作成等の手数料については、青森県では、当面、「青森県収入証紙」で取めていただくこととしています。

表3 免状の交付件数の推移 (単位：件)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
危険物取扱者	新規	1,884	1,976	1,532	1,299
	写真	1,866	1,935	1,821	1,693
	本籍等	20	17	17	14
	再交付	204	182	175	153
	計	3,974	4,110	3,545	3,159
消防設備士	新規	165	382	306	270
	写真	199	190	183	171
	本籍等	2	4	2	5
	再交付	10	10	5	7
	計	376	586	496	453
合計	4,350	4,696	4,041	3,612	3,398

※令和6年度は、令和7年2月までの数値である。

おわりに

令和7年度は新事務所への移転という大仕事があります。現在の青森県支部には来客用の受付カウンターが無いので、新事務所は受付カウンターを新設できる広さを確保したいと考えています。本部の方々のご支援を仰ぎながらしっかりと移転作業を進めていきます。また、新支部長のもと、受験申請者の確保、公正・公平で厳正な試験の実施、試験監督員の確保に積極的に努めていきます。

ところで、2026年に青森県において、「第80回国民スポーツ大会」と「第25回全国障害者スポーツ大会」が「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」の愛称で開催されます。「国スポ」は、冬季大会が1月～2月、本大会が9月中旬～10月中旬に、「障スポ」は10月に開催される予定です。青森県には三内丸山遺跡や弘前城など歴史・文化スポット、白神山地や奥入瀬渓流など四季の遷り変りが鮮明な豊かな自然、県内各地で行われる様々な祭り、りんご、にんにく、ごぼう、ホタテ、ヒラメ、マグロなど豊かな食などの魅力がたくさんあります。この機会に、競技の観戦と選手の応援とともに、青森県の多彩な魅力を満喫するため、是非、青森県にお越しください。

業務情報

令和7年度 事業計画及び 収支予算

一般財団法人 消防試験研究センターは、令和7年度にかかる事業を行うにあたり、事業計画及び収支予算を作成し、それらについて、当センター定款及び消防法等の関係法令に基づき認可等を受けましたので、その内容を掲載します。

令和7年度事業計画

1 試験事業

- (1) 危険物取扱者試験を全都道府県で実施する。

試験の種類	甲種	乙種	丙種	合計
試験実施予定回数	400回	3,200回	400回	4,000回
受験申請者見込み	24,100人	303,200人	20,700人	348,000人

- (2) 消防設備士試験を全都道府県で実施する。

試験の種類	甲種	乙種	合計
試験実施予定回数	800回	900回	1,700回
受験申請者見込み	55,000人	55,000人	110,000人

- (3) 予防技術検定を全都道府県で実施する。

年1回・全都道府県同一日（12月実施予定）に実施し、受験申請者見込みは7,000人

- (4) 危険物取扱者及び消防設備士試験のインターネットによる電子申請の利用促進を図る。

電子申請者数（令和6年4月～令和6年12月の実績）は、受験申請者数の62.4%

2 免状事業

- (1) 都道府県知事の委託を受け、次の業務を実施する。

ア 新規、書換え（写真書換えを含む。）及び再交付免状の作成
イ 写真書換え未了者へのお知らせ

- (2) 都道府県の要請を受けて、免状データベースに講習履歴情報を収録する。

免状作成等の事務処理件数見込み

（単位：件）

区分	新規交付	書 換 え		再交付	合計
		写真	写真以外		
危険物取扱者	121,500	94,500	1,800	10,000	227,800
消防設備士	29,900	13,000	300	800	44,000
合計	151,400	107,500	2,100	10,800	271,800

※書換え（「写真」以外）については、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数

3 試験業務の全般的な見直しと支部業務の集中化

- (1) 令和6年度における事故事例を踏まえた対応策について
令和6年度における「個人情報の漏えいに係る再発防止検討委員会」の結果等を踏まえ、以下の事項について具体的対応を実施する。
ア 業務情報システムの機能を再検証し、特に誤操作に起因する事故等を抑止するため、支部において誤操作が起こっても自動的に補正するなどの機能を実現すべく改修を進める。
イ 支部の新たな担当者等を対象に業務情報システムと同等の機能を持つ疑似操作環境を毎年度一定期間稼働し、システム操作トレーニングができる機会を設ける。
ウ 的確な業務遂行に資するよう主任・主事等を対象とした研修の充実強化を図る。
エ 情報セキュリティポリシー及び個人情報保護に関する規定類について、最新のガイドライン等に則った内容への見直しを実施する。
- (2) 電子申請の推進について
電子申請率の上昇傾向を踏まえ、今後の受験申請を原則電子申請とすることにより支部の事務作業を簡素化し、事務手続きの一本化を図る。
- (3) 本部と支部との一層の情報共有について
46道府県に置かれた各支部と従来にも増して意見交換を行うことにより情報を共有し、支部間における事務作業の標準化に努める。
ア 支部における事務処理手順の実態等の把握に努め、システムやマニュアルの改善に反映させる。
イ 新任支部長・副支部長に対して、着任後速やかに管理監督者としての適正な業務遂行が可能となるよう研修を実施する。
ウ 支部試験実施状況調査を拡充する。

4 企画研究事業

- (1) 業務情報システムについて
令和6年度に実施した電子申請機能増強のほか、試験手数料支払い手段多様化等により、受験者の利便性向上を図る。
ア 電子申請における試験手数料支払い手段として、コンビニエンスストアでの払込番号決済、クレジットカード及びペイジーに加えてウォレット決済を利用できるようにする。
イ 書面申請における試験手数料支払い手段として、郵便局・ゆうちょ銀行の振替払込受付証明書によるもののほかに、電子申請と同様の手段を選択できるようにする。
ウ 予防技術検定に係る受検申請、検定実施等に係る事務を全て電子化する。
エ 業務情報システム端末機器の定期更新を行う。
- (2) 調査研究事業について
免状交付申請事務のデジタル化について、規制改革実施計画（令和4年6月7日閣議決定）において、「危険物取扱者免状のデジタル化の実現等を検討し、オンライン化及びオンライン利用率の引上げに向け、可能なものから順次必要な措置を講ずる。」とされていることを踏まえ、引き続き情報収集を行う。
- (3) 受験促進事業について
各支部による地域特性分析に基づく方針策定や具体策に関するノウハウ共有などを継続的に行う。
また、事業の実績を総括、検証し、将来に向けた受験者確保策のあり方を検討していく。
ア 工業高等学校等対策
特定試験の促進・個別高等学校対策のほか、地域の状況を反映した受験者確保策を講じる。
イ 消防職員、大学、自衛隊対策
特定試験の実施拡大等を中心に、受験者確保策を講じる。

- (4) 資格取得指導等に取り組まれている学校、事業所、指導者等に対する感謝状の贈呈について
危険物取扱者や消防設備士の資格取得に積極的に取組まれている高等学校、高等専門学校、大学、専修学校及びその指導教諭、事業所及びその資格取得支援担当者等に対して、その尽力をたたえ表彰する。
- (5) 個人情報保護について
個人情報取扱事業者として、個人情報の厳格な取扱い、管理・監督の更なる徹底を図るとともに、業務情報システム及び事務管理システムのセキュリティの確保・向上に努める。
- (6) 広報事業について
- ア 資格制度に関する広報
「試験・検定のご案内パンフレット」の他、広報ターゲットを明確にした「大学生及び高等学校生向け受験促進パンフレット」、「資格試験広報ポスター」、「写真書換え啓発ポスター」を作成するとともに、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、事業所、都道府県及び消防機関等に配布し資格制度の周知を図る。
また、各種イベントでの広報や消防関係専門誌・教育関連の新聞等に広報記事を掲載することにより、資格取得や免状書換え等の周知を図る。
- イ 広報誌「消防試験研究センターだより Voice.」の発行
危険物施設等に係る災害事故等の防災対策の研究成果や現状、防火防災に関する取組等について経験者や研究者による解説並びに受験合格者による体験談等を掲載し、誌面の充実に努める。
また、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、事業所、都道府県及び消防機関等に配布するとともに、当センターのホームページにも掲載する。
- ウ ホームページの活用と継続的改善
当センターのホームページでは、電子申請や試験・検定、各種広報等の情報について、利用者の視点に立って提供しているところであり、さらに使い勝手、提供情報等の継続的な改善と充実を図っていく。
- ① 電子申請機能の提供
② 試験実施日程、受験案内等の試験関連情報の提供
③ 合格者受験番号の掲示
④ 試験実施等に係る緊急情報の掲示
⑤ 過去に出題された問題の公開
⑥ 免状交付申請、写真書換え等の免状関連情報の提供
⑦ その他広報情報等の提供・発信
- (7) 統計について
「令和6年度版危険物取扱者・消防設備士 試験・免状統計表」を作成し、消防庁及び都道府県等に配布する。

5 その他事業

- (1) 支部（実地）監査を10支部で実施する。
- (2) 消防防災推進事業助成を88事業に対して行う。
- (3) 試験業務及び免状業務の円滑な執行を図るため、全国支部長会議を東京で開催するとともに、全国6か所でブロック支部長会議を開催し、業務の説明及び意見交換を行う。

令和7年度収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
① 基本財産運用収入	11,500	12,700	△ 1,200
② 特定資産運用収入	50	50	0
③ 試験手数料収入	2,518,600	2,451,900	66,700
④ 免状受託料収入	470,500	467,000	3,500
⑤ 雑収入	51,150	50,650	500
事業活動収入計	3,051,800	2,982,300	69,500
2 事業活動支出			
① 試験事業費支出	2,410,400	2,325,200	85,200
② 免状事業費支出	553,600	543,700	9,900
③ 管理費支出	112,100	101,000	11,100
④ 業務情報システム撤去支出	9,300	0	9,300
事業活動支出計	3,085,400	2,969,900	115,500
事業活動収支差額	△ 33,600	12,400	△ 46,000
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入			
① 特定資産取崩収入	475,400	257,500	217,900
投資活動収入計	475,400	257,500	217,900
2 投資活動支出			
① 特定資産取得支出	51,000	48,900	2,100
② 固定資産取得支出	413,500	199,000	214,500
③ 敷金・保証金支出	1,100	0	1,100
投資活動支出計	465,600	247,900	217,700
投資活動収支差額	9,800	9,600	200
III 予備費支出	20,000	30,000	△ 10,000
当期収支差額	△ 43,800	△ 8,000	△ 35,800
前期繰越収支差額	990,000	1,000,000	△ 10,000
次期繰越収支差額	946,200	992,000	△ 45,800

※一部勘定科目について集約しています。

合格 記 合体

甲種危険物取扱者の合格までの道のり

1. 受験のきっかけ

私が通う香川県立高松工芸高等学校の工業化学科では危険物取扱者の資格取得に力を入れています。私は1年生の2学期から乙種第4類の勉強を始め、免状についての学習で甲種危険物取扱者の資格について教えてもらいました。当時は資格の勉強に慣れておらず、どのように勉強するか手探りの状態だったため、甲種のことを考える余裕もなく自分には関係のない資格だと思っていました。

その後、順調に乙種危険物取扱者全類を取得できた後、甲種危険物取扱者のことを思い出し、今まで学んできた知識を活かすことができるのではないかなと思うようになりました。3年生になり、受験をしようか考えるなかで、「甲種を受けるより他の資格を取得したほうがいい」、「就職試験ための勉強をしたほうがいい」などさまざまな葛藤がありました。そんな中、クラスメイトの中に甲種危険物取扱者を受けたいという生徒がおり、一緒に助け合いながら切磋琢磨して合格できるのではないかと考え受験することを決めました。また、人生で一度しかない高校生活を友人と同じ目標に向かって努力することで有意義な学校生活を送ることができると思いました。

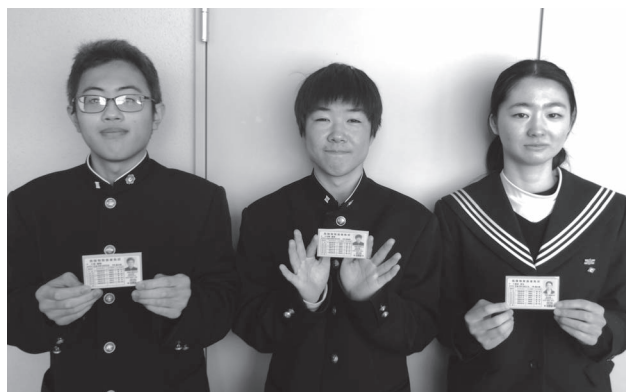


工芸展（理科部）の様子



滝 陽翔 たき はると

元 香川県立高松工芸高等学校
工業化学科 3年



一緒に合格したクラスメイトと

2. 乙種危険物取扱者と甲種危険物取扱者の勉強方法

乙種危険物取扱者の勉強方法としては、最初は参考書を中心に読み、ある程度内容を把握してから問題を解いていきました。しかし、私はこれだけでは類ごとの危険物を覚えることができなかったため、1つの物品を中心に覚え、そこから樹形図のように派生させる方法で勉強を進めました。この方法を行ってからはすらすらと頭に入ってきたため、この勉強方法が自分に合っていると感じました。問題を解く中でわからないところは答えを見て、逐一メモを取り同じような問題が出てきた場合にすぐに思い出せるように工夫しました。

甲種危険物取扱者の問題を最初に見て、今まで学んできた内容をより深めた内容だと感じました。まず、すべての類を復習し、乙種では出題されなかった問題はインターネットを活用したり、参考書を購入したりして常に新しい情報を頭に入れるように心掛けました。その結果、知識が深まってきている感じがし、危険物の勉強に興味を持つことができ、学ぶことが楽しくなりました。しかし、物理化学の分野では難しい計算や習ったことのない単語が多く出てきたため、もしかしたら合格できないかもしれないという不安感にかられる時がありました。その時は、気をまぎらわすために別の分野を勉強したり、先生に聞いたりして不安感を軽減し

危険物の勉強を楽しく思えるようにしました。コツコツ勉強に取り組んだ結果、日に日に新しい問題が解けていくごとに、自分が成長していることが分かり、喜びを感じられるようになりました。問題が解けるようになってからも慢心をせず一つ一つ問題演習をこなしていくということを心掛けて勉強を続け、受験にのぞみました。

3. 甲種危険物取扱者試験の終了後

資格試験が終わった後は、いくつかの問題で間違ってしまったのではないかという思いにかられ、悲観的になってしまい、日が経つにつれて不合格になっているかもしれないという気持ちが強くなりました。合格発表の日に試験結果通知のハガキを先生から受け取った時は生きた心地がしなかったことを覚えています。「合格」と書かれた結果を見たときは心の底からうれしかったです。また、一緒に甲種危険物取扱者の試験を受験した友人も2人合格することができました。今思えば、クラスメイトと勉強できていなければ甲種危険物取扱者に合格できなかったと思います。

4. 甲種危険物取扱者試験の合格後

合格後、就職試験に向けて面接原稿を考える中で乙種危険物取扱者全類と甲種危険物取扱者の違いが気になり、調べてみました。大きな違いはありませんが危険物保安監督者に選任された場合、講習を受けなくても防災管理者や防火管理者になる資格を得ることできるとのことでした。甲種危険物取扱者のメリットを知り、挑戦してよかったと改めて感じました。

また、就職試験の際に甲種危険物取扱者に挑戦し合格したことを自己アピールとして面接官に伝えることができたこともよかったと感じています。この経験から小さなことの積み重ねが人生に大きくかわることを学ぶことができました。

5. 資格取得を振り返って

高松工芸高校に入学してから現在まで多くの資格を取得してきました。

その中でも甲種危険物取扱者は2番目に難しい資格でした。今まで学んできた知識を活かして問題を解くことができたため、今となっては比較的簡単だったと感じています。一番難しいと感じたのは2年生で挑戦した「ダイオキシン類関係公害防止管理者」の資格です。今まで学んだことのない分野が多くあり、解く以前に膨大な量の内容を覚えることに苦戦しました。知識を定着させる



ダイオキシン類関係公害防止管理者の合格者と

ために放課後まで残り過去問を解いたり、先生に質問したりしました。その結果、全国10代合格者3名のうちの1人として合格することができました。今思えば、2年生の時の公害防止管理者ダイオキシン類に挑戦した経験があったからこそ甲種危険物取扱者の資格の勉強も乗り越えることができた強く実感しています。

6. 最後に

難易度の高い資格に挑戦することは大変でしたが私の高校生活を充実させてくれた要因だったと感じています。高校卒業後は取得した資格を活かして、社会に貢献できる社会人になりたいと強く思っています。

また、今後は公害防止管理者の大気と水質に挑戦したいと考えています。小さなことをコツコツと積み重ねていくことができればいつか良い結果がついてくると思います。今までの資格取得での経験を活かしてこれからも勉強に励み、多くの資格に挑戦し続けたいと思います。



校舎

(編集部から) 今回の合格体験記は、滝陽翔さんが高校在学中にご執筆いただいたものです。滝さんは、この3月に高校を卒業され、現在は社会で活躍をされています。貴重なご体験をご紹介いただき大変ありがとうございました。

チャレンジ! 乙種危険物取扱者 (第4回)

— 用語の解説 —

『指定数量』について

その危険性を勘案して「危険物の規制に関する政令」で定める数量を指定数量といい、危険性の高い危険物は指定数量が少なくなり、危険性の低い危険物は指定数量が多くなります。以下に第4類の危険物の指定数量と、代表的な物品を示します。

品名	性質	指定数量	品名に該当する物品(例)
特殊引火物		50L	ジエチルエーテル、二硫化炭素
第1石油類	非水溶性	200L	ガソリン、トルエン
	水溶性	400L	アセトン(ジメチルケトン)
アルコール類		400L	メタノール、エタノール
第2石油類	非水溶性	1,000L	灯油、軽油
	水溶性	2,000L	酢酸、アクリル酸
第3石油類	非水溶性	2,000L	重油、クレオソート油
	水溶性	4,000L	グリセリン、エチレングリコール
第4石油類		6,000L	ギヤー油、シリンダー油
動植物油類		10,000L	ヤシ油、アマニ油

高



危険性



低

※ 本解説は、実際の試験問題との関連は一切ありません。また、当センターにおいては本解説を含め問題・解答に関する質問や考え方等についてのお問い合わせは原則お受けしていません。

危険物取扱者・消防設備士試験のお申し込みは

いつでも、簡単、便利な電子(オンライン)申請をご利用ください!



- ☒ ご自宅からパソコン、スマホですぐに申込みできます。
- ☒ 受付期間中は24時間申込みができます。
- ☒ 受験資格証明書類は、申請画面からアップロードできます。
- ☒ 試験手数料は、クレジットカード、スマホ決済(PayPay、メルペイ)、コンビニ決済、ペイジーなどの各種お支払いがご利用になれます。

詳しくは、当センターホームページをご覧ください

検索

危険物取扱者 電子申請

お知らせ

◆令和6年度感謝状の贈呈について

一般財団法人消防試験研究センターでは、危険物取扱者の資格取得に積極的に取り組まれ、大きなご功績をいただいている学校や事業所、熱意をもった指導者の皆様に感謝状を贈呈いたしております。

令和6年度は次の31組織の学校及び事業所に当センターの各支部の支部長等を通じて感謝状を伝達しました。

都道府県	贈呈学校・事業所 (敬称略)
北海道	旭川実業高等学校
青森県	青森県立弘前工業高等学校
岩手県	岩手県立釜石商工高等学校
宮城県	宮城県古川工業高等学校
秋田県	秋田県立由利工業高等学校
山形県	山形県立米沢工業高等学校
福島県	福島県立福島明成高等学校
茨城県	(株)日立製作所 日立工業専修学校
栃木県	栃木県立足利工業高等学校
群馬県	日野自動車株式会社新田工場
埼玉県	学校法人浅野学園 国際航空専門学校
東京都	東京都立足立工科高等学校
新潟県	新潟県立上越総合技術高等学校
富山県	富山県立魚津工業高等学校
長野県	長野県上田千曲高等学校
愛知県	あいち情報専門学校高等課程
三重県	三重県立伊勢工業高等学校
兵庫県	兵庫県立姫路工業高等学校
和歌山県	和歌山県立箕島高等学校
岡山県	学校法人関西学園 関西高等学校
広島県	広島県立総合技術高等学校
山口県	山口県立南陽工業高等学校
徳島県	徳島県立阿南光高等学校
愛媛県	愛媛県立新居浜工業高等学校
高知県	高知県立須崎総合高等学校
福岡県	福岡県立八幡工業高等学校
佐賀県	学校法人伊万里学園 敬徳高等学校
長崎県	長崎県立諫早農業高等学校
大分県	クラサスケミカル株式会社大分コンビナート
鹿児島県	鹿児島県立鹿児島水産高等学校
沖縄県	沖縄県立美来工科高等学校

業務報告

2月の試験実施結果

■危険物取扱者試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率
甲種	3,144	1,116	35.5%
乙種第1類	923	595	64.5%
乙種第2類	1,058	716	67.7%
乙種第3類	1,256	846	67.4%
乙種第4類	29,851	9,058	30.3%
乙種第5類	1,268	762	60.1%
乙種第6類	1,207	782	64.8%
乙種計	35,563	12,759	35.9%
丙種	2,589	1,283	49.6%
合計	41,296	15,158	36.7%

□危険物取扱者試験実施支部等

北海道、青森、岩手、秋田、山形、福島、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、島根、岡山、広島、山口、徳島、愛媛、福岡、佐賀、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

■消防設備士試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率
甲種特類	192	77	40.1%
甲種第1類	1,094	309	28.2%
甲種第2類	552	122	22.1%
甲種第3類	610	189	31.0%
甲種第4類	2,483	906	36.5%
甲種第5類	504	187	37.1%
甲種計	5,435	1,790	32.9%
乙種第1類	290	92	31.7%
乙種第2類	89	16	18.0%
乙種第3類	191	32	16.8%
乙種第4類	1,330	433	32.6%
乙種第5類	125	46	36.8%
乙種第6類	2,869	1,080	37.6%
乙種第7類	894	595	66.6%
乙種計	5,788	2,294	39.6%
合計	11,223	4,084	36.4%

□消防設備士試験実施支部等

北海道、青森、岩手、宮城、栃木、埼玉、千葉、東京、石川、福井、山梨、愛知、大阪、広島、長崎

2月中の免状作成状況

(単位: 件)

	危険物取扱者免状		消防設備士免状		合計	
		本年度累計		本年度累計		本年度累計
新規免状交付	5,184	99,635	1,883	24,071	7,067	123,706
本籍等の書換え	128	1,669	23	314	151	1,983
写真書換え	6,747	98,070	723	10,836	7,470	108,906
再交付	714	8,845	55	751	769	9,596
計	12,773	208,219	2,684	35,972	15,457	244,191

※ 免状交付申請等の受付件数を計上しています。

※ 本籍等の書換えについては、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を計上しています。

3月の試験実施結果

■危険物取扱者試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率
甲種	2,008	664	33.1%
乙種第1類	792	510	64.4%
乙種第2類	811	547	67.4%
乙種第3類	931	644	69.2%
乙種第4類	22,179	7,097	32.0%
乙種第5類	1,052	695	66.1%
乙種第6類	1,001	656	65.5%
乙種計	26,766	10,149	37.9%
丙種	1,143	607	53.1%
合計	29,917	11,420	38.2%

□危険物取扱者試験実施支部等

北海道、青森、岩手、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、石川、山梨、愛知、滋賀、兵庫、奈良、鳥取、広島、山口、香川、福岡、長崎、熊本、大分

■消防設備士試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率
甲種特類	100	35	35.0%
甲種第1類	1,825	458	25.1%
甲種第2類	391	127	32.5%
甲種第3類	404	78	19.3%
甲種第4類	2,801	1,007	36.0%
甲種第5類	370	141	38.1%
甲種計	5,891	1,846	31.3%
乙種第1類	337	124	36.8%
乙種第2類	118	34	28.8%
乙種第3類	156	38	24.4%
乙種第4類	898	261	29.1%
乙種第5類	215	52	24.2%
乙種第6類	3,281	1,073	32.7%
乙種第7類	561	363	64.7%
乙種計	5,566	1,945	34.9%
合計	11,457	3,791	33.1%

□消防設備士試験実施支部等

北海道、岩手、秋田、東京、神奈川、新潟、石川、岐阜、三重、京都、大阪、熊本、沖縄

3月中の免状作成状況

(単位: 件)

	危険物取扱者免状		消防設備士免状		合計	
		本年度累計		本年度累計		本年度累計
新規免状交付	18,002	117,637	3,963	28,034	21,965	145,671
本籍等の書換え	170	1,839	36	350	206	2,189
写真書換え	10,417	108,487	1,138	11,974	11,555	120,461
再交付	1,073	9,918	77	828	1,150	10,746
計	29,662	237,881	5,214	41,186	34,876	279,067

※ 免状交付申請等の受付件数を計上しています。

※ 本籍等の書換えについては、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を計上しています。

危険物取扱者試験日程（願書受付が5～7月にかかる日程分を抜粋） ※試験日など変更になることがありますので、ホームページ等で確認して下さい。														
支部等名	試験日		受付期間		甲種	乙種						丙種	受験地・ 注意事項※	
	月	日	曜日	開始日		締切日	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類			第6類
北海道	7月27日	日		6月12日	6月19日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	函館市外4箇所
	7月27日	日		6月12日	6月19日		乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	江差町外4箇所
	9月7日	日		7月28日	8月4日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	札幌市外1箇所
	9月7日	日		7月28日	8月4日		乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	倶知安町外2箇所
青森	6月7日	土		4月24日	5月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	八戸市
	6月8日	日		4月24日	5月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	青森市
	6月14日	土		4月24日	5月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	十和田市外1箇所
	6月15日	日		4月24日	5月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	五所川原市
	6月21日	土		4月24日	5月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	弘前市外1箇所
	6月22日	日		4月24日	5月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	青森市
	8月30日	土		7月15日	7月22日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	弘前市外1箇所
	8月31日	日		7月15日	7月22日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	青森市
岩手	6月28日	土		5月13日	5月20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	盛岡市外2箇所
	7月5日	土		5月13日	5月20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	花巻市外3箇所
	7月12日	土		5月13日	5月20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	盛岡市外2箇所
宮城	7月6日	日		5月19日	5月27日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	石巻市
	7月21日	月・祝		6月2日	6月10日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	白石市
	7月27日	日		6月9日	6月17日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	大崎市、注意事項あり
	9月7日	日		7月18日	7月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	仙台市
秋田	7月20日	日		5月30日	6月6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	秋田市外2箇所、注意事項あり
	7月27日	日		6月6日	6月20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	能代市外3箇所、注意事項あり
	6月14日	土		4月18日	5月1日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	米沢市外1箇所
山形	6月21日	土		4月25日	5月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	山形市外1箇所
	7月12日	土		5月30日	6月12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	山形市
	8月23日	土		7月4日	7月17日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	山形市
	7月19日	土		5月14日	5月22日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	福島市会場外1箇所
福島	8月1日	金		6月4日	6月12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	広野町外1箇所、注意事項あり
	8月2日	土		6月4日	6月12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	白河市会場外2箇所、注意事項あり
	9月13日	土		7月9日	7月17日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	南会津町
	10月3日	金		7月30日	8月7日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	郡山市会場、注意事項あり
	10月4日	土		7月30日	8月7日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	会津若松会場外2箇所、注意事項あり
	10月11日	土		7月11日	7月23日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	日立市外1箇所
茨城	10月18日	土		7月11日	7月23日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	ひたちなか市外1箇所、注意事項あり
	11月1日	土		7月18日	7月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	水戸市外1箇所
	8月31日	日		6月23日	7月4日					乙4				宇都宮市、注意事項あり
群馬	6月14日	土		4月21日	5月2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	前橋市
	6月22日	日		4月21日	5月2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	高崎市
	6月29日	日		4月21日	5月2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	太田市
	8月2日	土		6月27日	7月4日					乙4				前橋市、注意事項あり
	8月3日	日		6月27日	7月4日					乙4				
埼玉	6月15日	日		4月25日	5月2日					乙4				さいたま共済、注意事項あり
	7月20日	日		6月13日	6月23日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	さいたま増大、注意事項あり
	8月3日	日		6月13日	6月23日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	深谷市埼玉大、注意事項あり
中央試験 センター （東京都）	6月15日	日		4月21日	5月2日					乙4				
	6月21日	土		4月28日	5月9日					乙4				
	6月28日	土		5月7日	5月16日					乙4				
	6月29日	日		5月7日	5月16日		乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	丙種	
	7月5日	土		5月12日	5月23日					乙4				
	7月12日	土		5月19日	5月30日	甲種								
	7月15日	火		5月19日	5月30日					乙4				
	7月21日	月・祝		5月26日	6月6日					乙4				
	7月31日	木		6月9日	6月20日					乙4				
	8月9日	土		6月16日	6月27日					乙4				
	8月17日	日		6月23日	7月4日					乙4				
	8月30日	土		7月7日	7月18日					乙4				
	8月31日	日		7月7日	7月18日		乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	丙種	
	9月6日	土		7月14日	7月25日					乙4				
	9月7日	日		7月14日	7月25日	甲種								
	9月11日	木		7月22日	8月1日					乙4				
	9月20日	土		7月28日	8月8日					乙4				
神奈川	6月22日	日		5月8日	5月19日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	専修大学、注意事項あり
	7月11日	金		6月9日	6月16日					乙4				神奈川中小、注意事項あり
	7月27日	日		6月23日	6月30日	甲種				乙4				
新潟	6月7日	土		4月17日	5月2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	新潟市外4箇所
	9月4日	木		7月24日	8月8日					乙4				新潟市
石川	6月22日	日		5月9日	5月16日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	加賀市
	6月25日	水		5月9日	5月16日					乙4				丙種
	6月29日	日		5月9日	5月16日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	金沢市
	7月21日	月・祝		6月9日	6月16日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	小松市
	7月27日	日		6月9日	6月16日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	金沢市
	8月24日	日		7月7日	7月14日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	七尾市
	8月30日	土		7月7日	7月14日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	金沢市
	6月29日	日		5月8日	5月16日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	甲府市
山梨	7月5日	土		5月8日	5月16日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	都留市
	6月22日	日		5月1日	5月12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	岐阜大学
岐阜	6月29日	日		5月1日	5月12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	飛騨高山
	6月22日	日		5月12日	5月21日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	豊橋市、注意事項あり
愛知	7月6日	日		5月12日	5月21日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	7月13日	日		5月12日	5月21日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	名古屋市、注意事項あり
	7月23日	水		5月26日	6月2日					乙4				
滋賀	7月24日	木		5月26日	6月2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	7月25日	金		5月26日	6月2日					乙4				大津市、注意事項あり
	7月28日	月		5月26日	6月2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
	7月29日	火		5月26日	6月2日					乙4				
京都	10月12日	日		7月29日	8月5日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	舞鶴市、注意事項あり
	10月19日	日		7月29日	8月5日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	京都市、注意事項あり
大阪	6月22日	日		5月8日	5月15日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	大阪大学
奈良	8月17日	日		6月30日	7月7日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	奈良県天理市
和歌山	7月27日	日		6月2日	6月9日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	和歌山市外1箇所
広島	6月15日	日		4月28日	5月9日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	広島市
	6月22日	日		5月12日	5月19日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	福山市
	6月22日	日		5月12日	5月19日		乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	三次市
	7月6日	日		5月20日	5月27日		乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	呉市外1箇所
徳島	7月5日	土		5月29日	6月5日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	徳島、注意事項あり
	8月23日	土		7月4日	7月11日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	
香川	7月5日	土		5月15日	5月26日					乙4				高松市、注意事項あり
	7月6日	日		5月15日	5月26日	甲種	乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	丙種	高松市

高 知	6月15日	日	4月25日	5月15日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	高知市、注意事項あり
	6月22日	日	4月25日	5月15日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	安芸市
大 分	6月29日	日	4月28日	5月12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	別府市外6箇所、注意事項あり
	6月8日	日	4月30日	5月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	西原町、注意事項あり
沖 縄	6月15日	日	5月7日	5月14日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	名護市外3箇所
	8月10日	日	7月1日	7月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種	名護市外2箇所

※受験地の詳細と「注意事項あり」の表示がある場合は、当センターホームページをご参照ください。

消防設備士試験日程（願書受付が5～7月にかかる日程分を抜粋） ※試験日など変更になることがありますので、ホームページ等で確認して下さい。																			
支部等名	試験日			受付期間		甲種					乙種							受験地・ 注意事項※	
	月	日	曜日	開始日	締切日	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類		第7類
北海道	7月27日	日		6月12日	6月19日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	札幌市外5箇所
	9月7日	日		7月28日	8月4日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	苫小牧市
青森	7月12日	土		5月26日	6月2日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	弘前市外2箇所
	7月13日	日		5月26日	6月2日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	青森市
岩手	8月23日	土		7月1日	7月8日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	盛岡市
	8月30日	土		7月1日	7月8日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	奥州市
宮城	6月22日	日		5月7日	5月15日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	仙台市
秋田	8月17日	日		6月27日	7月11日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	秋田市、注意事項あり
山形	9月6日	土		7月18日	7月31日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	山形市外1箇所
福島	8月30日	土		6月25日	7月3日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	福島市会場外2箇所、注意事項あり
茨城	9月5日	金		7月4日	7月16日	甲特	甲1	甲2	甲3		甲5								水戸市、注意事項あり
	9月6日	土		7月4日	7月16日					甲4		乙1	乙2	乙3	乙4	乙5		乙7	
	9月7日	日		7月4日	7月16日												乙6		
栃木	9月14日	日		7月7日	7月18日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	宇都宮市
群馬	8月30日	土		7月7日	7月17日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4			乙7	前橋市
	8月31日	日		7月7日	7月17日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	
埼玉	6月15日	日		4月25日	5月2日													乙6	さいたま共済、注意事項あり
千葉	8月30日	土		6月30日	7月14日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	千葉市
中央試験 センター （東京都）	6月14日	土		4月21日	5月2日					甲4									中央試験
	6月22日	日		4月28日	5月9日		甲1												
	7月6日	日		5月12日	5月23日										乙4			乙7	
	7月19日	土		5月26日	6月6日							乙1	乙2	乙3		乙5			
	7月26日	土		6月2日	6月13日					甲4									
	8月2日	土		6月9日	6月20日										乙4				
	8月3日	日		6月9日	6月20日	甲特		甲2	甲3		甲5								
	8月11日	月・祝		6月16日	6月27日												乙6		
	8月16日	土		6月23日	7月4日						甲4								
	9月15日	月・祝		7月22日	8月1日		甲1												
9月21日	日		7月28日	8月8日						甲4									
神奈川	6月22日	日		5月8日	5月19日													乙6	専修大学、注意事項あり
新潟	6月21日	土		5月7日	5月22日		甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	新潟市外2箇所
富山	8月16日	土		6月24日	7月2日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	富山市
	8月17日	日		6月24日	7月2日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	
石川	8月23日	土		7月7日	7月14日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	金沢市
福井	8月31日	日		6月26日	7月3日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	福井市、注意事項あり
山梨	8月24日	日		7月3日	7月11日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	甲府市
長野	8月24日	日		6月27日	7月7日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	松本市
	8月31日	日		6月27日	7月7日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	長野市
岐阜	7月20日	日		5月23日	6月2日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	岐阜大学
静岡	8月3日	日		6月11日	6月18日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	静岡市
愛知	9月7日	日		7月14日	7月23日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	名古屋市、注意事項あり
三重	7月27日	日		6月5日	6月16日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	津市
	7月13日	日		5月20日	5月27日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	舞鶴市、注意事項あり
京都	7月20日	日		5月20日	5月27日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	京都市、注意事項あり
	7月27日	日		5月28日	6月4日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	大阪大学
兵庫	8月2日	土		6月13日	6月20日					甲4		乙1	乙2	乙3	乙4	乙5		乙7	神戸
	8月3日	日		6月13日	6月20日	甲特	甲1	甲2	甲3		甲5						乙6		
奈良	6月22日	日		5月8日	5月15日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	奈良県天理市
和歌山	8月24日	日		6月23日	6月30日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	和歌山市外1箇所
鳥取	7月20日	日		5月20日	5月30日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	倉吉市
島根	7月27日	日		5月12日	5月26日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	松江市外1箇所
岡山	8月10日	日		6月16日	6月26日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	岡山商科大学、注意事項あり
広島	8月31日	日		6月26日	7月3日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	広島市
	9月7日	日		7月4日	7月11日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	福山市
山口	9月7日	日		7月7日	7月18日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	下関市外2箇所
香川	8月24日	日		6月25日	7月4日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	高松市
愛媛	8月3日	日		6月16日	6月26日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	愛媛大学
高知	7月20日	日		5月30日	6月12日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	高知市、注意事項あり
佐賀	7月20日	日		6月2日	6月11日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	佐賀市
長崎	8月24日	日		6月16日	6月27日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	長崎市外4箇所、注意事項あり
熊本	8月31日	日		7月9日	7月16日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	熊本市
	9月7日	日		7月9日	7月16日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	
大分	8月24日	日		7月1日	7月10日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	中津市外2箇所、注意事項あり
宮崎	8月17日	日		6月17日	6月26日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	宮崎市、注意事項あり
鹿児島	7月26日	土		5月26日	6月3日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	鹿児島市外1箇所、注意事項あり
沖縄	6月22日	日		5月15日	5月22日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	西原町

※受験地の詳細と「注意事項あり」の表示がある場合は、当センターホームページをご参照ください。

Voice...

編集後記

2025 May

早いものでもう5月、季節はまもなく夏を迎えます。いつものお話で恐縮ですが、熱中症や紫外線による炎症の予防・対策等には、普段の備えや日頃の注意が重要といわれているところ。

さて、当センターが実施している危険物取扱者試験は、消防法に基づく危険物の取扱いや、取扱いに立ち会うために必要な資格を取得するための試験ですが、資格者が業務を行うにあたっては、危険物の貯蔵又は取扱いの技術上の基準を遵守するとともに、当該危険物の保安の確保について細心の注意を払わなければならないとされているところです。

例年5月になりますと、総務省消防庁から、その前年の危険物に係る事故の概要がホームページにて公表されています。公表される内容は、統計情報のほか事故状況などが簡潔かつ系統立ててまとめられており、危険物取扱者等が保安の確保等をするにあたっての教訓として参考となる内容が多く掲載されております。既にご存知の方も多いと思いますが、まだご覧になられたことが無い方は、この機会に確認いただき、普段の備えや日頃の注意の参考とされてはいかがでしょうか。

後援：総務省消防庁

諦めずに進めば
きっと夢は叶う

角田 夏実
TSUNODA Natsumi
女子柔道選手

資格試験

「みんなの街を守る」社会が求める国家資格



インターネット申請OK!



危険物取扱者

石油化学工業

自動車工業

塗料業

ビル管理業務

医薬品工業

食品化学工業

ガソリンスタンド

大型量販店

消防設備士

建築業

電気工事業

消防設備業

給排水設備業

不動産管理業

防災コンサルタント

消防試験研究センターだより

Voice...

vol.409 令和7年5月発行

編集・発行

一般財団法人消防試験研究センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番2号 大同生命霞が関ビル19階

TEL.050(3803)9272(企画研究部) / FAX.03(5511)2751

ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

